幸福性 ②

高い幸福性の特徴

自己肯定感が高く、生きること自体に意義を見出す

肯定的な世界観 困難な状況でも前向きな姿勢を保つ

他人に対して信頼感を持ち、疑いがない

自己反省の機会が少なくなる可能性がある

過度の楽観主義の課題

現実的な判断力が低下する恐れがある

中程度の幸福性の特徴

バランスの取れた慎重さ

過度に楽観的でも悲観的でもない

慎重に行動するが、ストレス対処能力も持ち合わせている

低い幸福性の特徴

否定的な自己認識

自分の存在意義に疑問を持ち続ける

生きることに意味を見出せず、死を願うことすらある

他者不信と孤独感

他人を信頼できず、常に警戒心を持つ

困難な時に助けを求められず、孤独感を抱える

ストレスがかかると、自殺願望を抱くことがある

ストレス対処能力の低さ

悩みが長引く傾向がある

幸福性の認識と生き方

自己認識の重要性

自分の幸福性レベルと悩みの関係性を認識する必要性

→ 自分に合った生き方を選択することの大切さ

肯定的・否定的どちらの受け止め方も真実であることを認識

発想の多様性の理解

自己の世界観を絶対視せず、他者の視点も理解する努力の重要性